

参考2

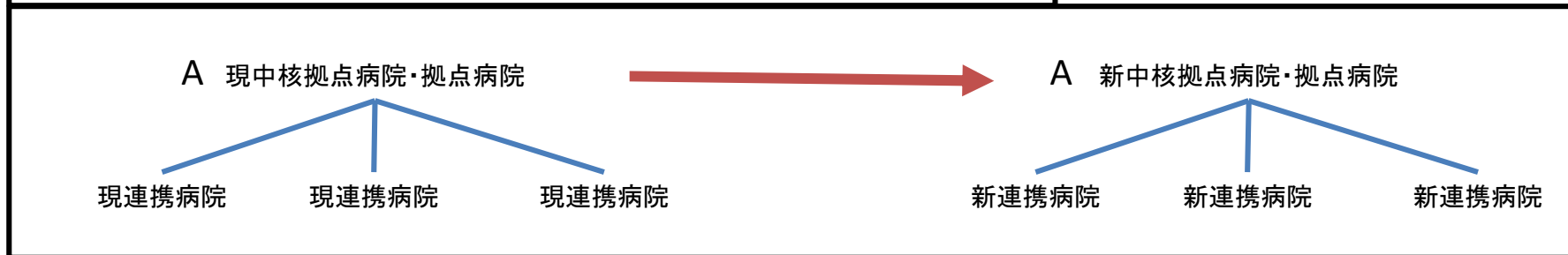
第4回・第5回がんゲノム医療中核拠点病院等の
指定に関する検討会 資料抜粋

目次

移行期間について①(課長通知1. に係る内容)	P.3
移行期間について②(課長通知2. に係る内容)	P.4
移行期間について③(課長通知3. に係る内容)	P.5

移行期間について①

現中核拠点病院・拠点病院が引き続き指定を受ける場合

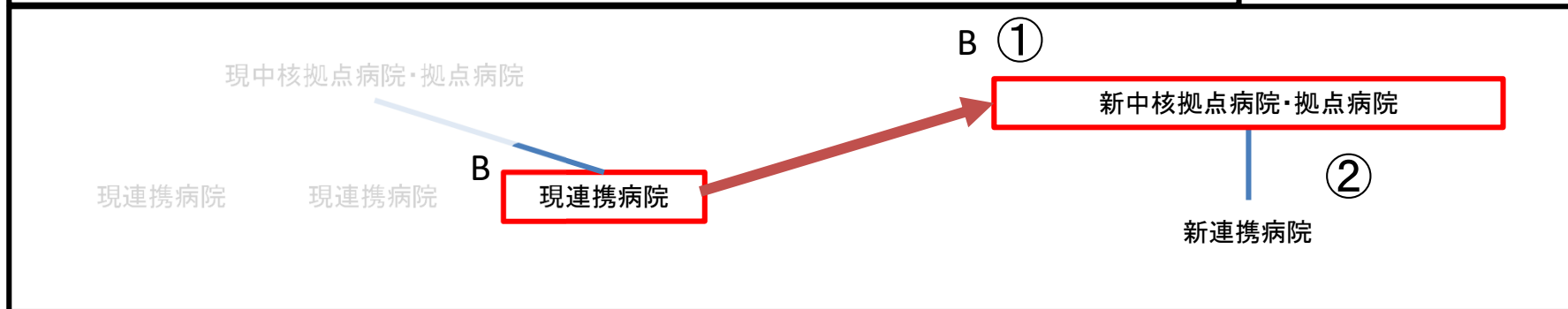


- 現在中核拠点病院又は拠点病院に指定されている医療機関Aが、令和5年4月1日以降も中核拠点病院又は拠点病院の指定を受ける場合においては、令和5年4月1日以降も従前の連携体制を継続することができる。
- 従前の連携体制を継続にあたり、届け出等は不要である。
- 新たに連携病院との連携を開始又は終了する場合は、従前通り届け出ることとする。※

※ がんゲノム医療連携病院との連携に係る手続きについては、令和4年10月17日付け健が発1017第1号 厚生労働省健康局がん・疾病対策課長通知「がんゲノム医療連携病院に関する書類の提出について」を参照すること。

移行期間について②

現連携病院が新たに中核拠点病院・拠点病院に指定された場合



現在がんゲノム医療連携病院に指定されている医療機関Bが、令和5年4月1日以降中核拠点病院又は拠点病院に指定される場合は、以下の①②の通りとし、Bは、遅くとも令和5年7月1日から中核拠点病院・拠点病院として運用開始することとする。（届け出の締め切りは令和5年5月19日（金）とする。）

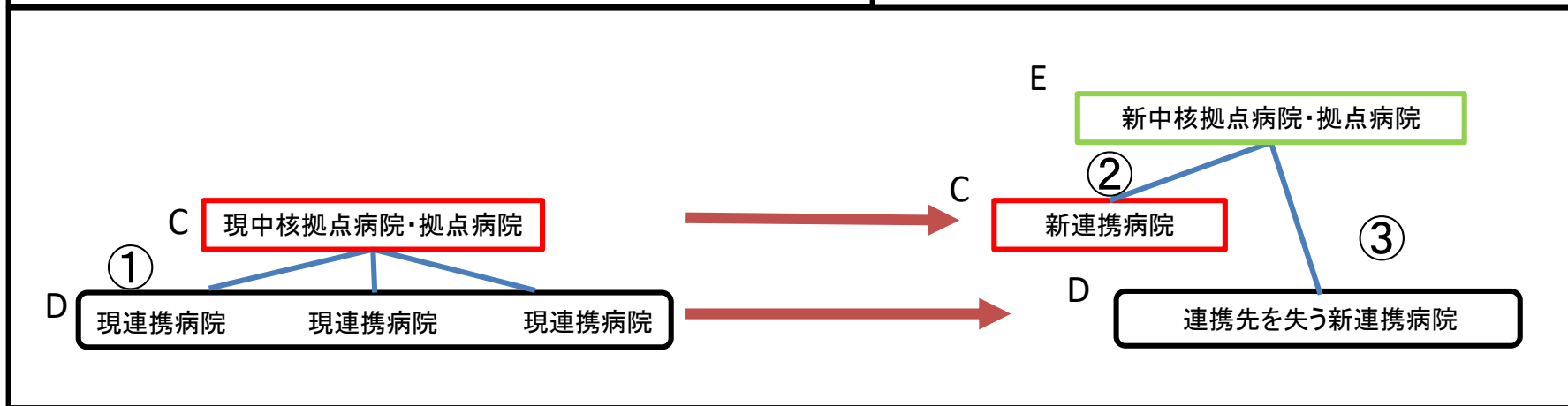
- ① Bはエキスパートパネル等の体制が整い次第、厚労省に届け出ることとする。※1
- ② Bが、新たに連携病院と連携を開始する場合にも、厚労省に届け出ることとする。※2

※1 届け出の内容等の詳細は別途通知する。

※2 がんゲノム医療連携病院との連携に係る手続きについては、令和4年10月17日付け健が発1017第1号厚生労働省健康局がん・疾病対策課長通知「がんゲノム医療連携病院に関する書類の提出について」を参照すること。

移行期間について③

現中核拠点病院・拠点病院が指定を失う場合



- ① 現在中核拠点病院又は拠点病院に指定されている医療機関Cが、令和5年4月1日以降の中核拠点病院又は拠点病院の指定を受けられない場合、Cは従前の連携病院で6月30日までにC-CATに登録された症例については、エキスパートパネルを行う体制を維持することとする。Cの連携病院Dは6月30日にC-CATに登録する症例までは引き続きCにエキスパートパネルを依頼することができる。
 - ② Cは7月1日から新たに連携する中核拠点病院・拠点病院を決め、7月1日から連携病院としての運用を開始する。
 - ③ Dは新たに連携する中核拠点病院・拠点病院を決め、遅くとも7月1日以降にC-CATに登録する症例からは新たに連携する中核拠点病院・拠点病院Eにエキスパートパネルを依頼することとする。(Dが連携することができる施設は、Cが新たに連携する中核拠点病院又は拠点病院に限定しない。)
- ※ がんゲノム医療連携病院との連携に係る手続きについては、令和4年10月17日付け健が発1017第1号厚生労働省健康局がん・疾病対策課長通知「がんゲノム医療連携病院に関する書類の提出について」を参照すること。